

# 令和4年度活動報告

『関係人口による盛岡地元企業等応援プロジェクト』

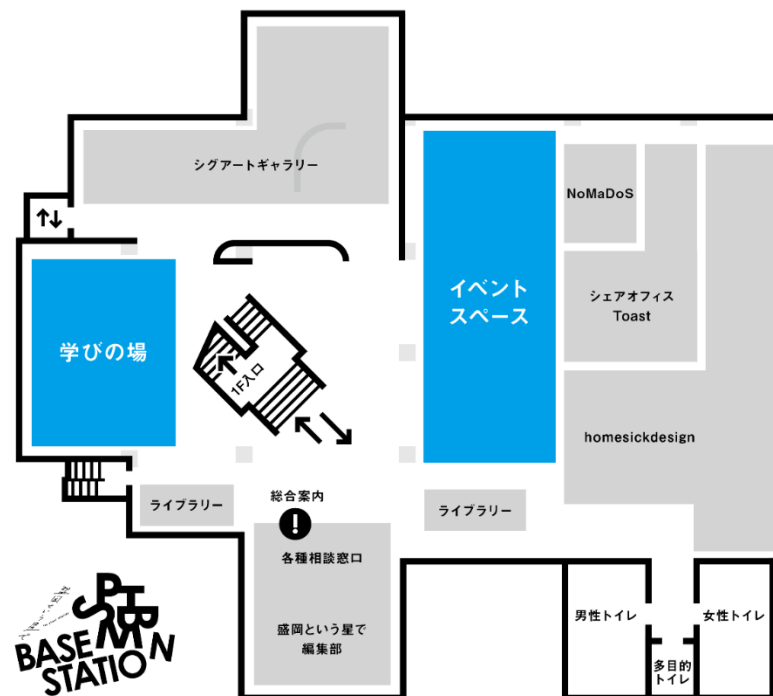
盛岡市地域おこし協力隊 山本夏翠  
所属：盛岡市都市戦略室 委託先：富士通Japan株式会社



# 盛岡という星で BASE STATION について

東京圏等の若年層向けの情報発信などの取組を効果的に行うとともに、関係人口や地元の高校生などの若者と、地元の企業や団体が抱える地域課題に関わる解決の機会の創出するための交流拠点。（2021年7月1日開所）

- イベントスペース
- 盛岡市各種総合案内
- プロボノマッチング事業
- 移住相談窓口
- まち歩き広域エリア案内
- 盛岡という星でグッズショップ
- 盛岡という星で編集部
- 盛岡という星でライブラリー
- 学びの場・ワークショップスペース



# 探究活動について

課題設定

情報収集

整理・分析

まとめ・表現

自分なりの  
地域課題を！

活動テーマの具体化  
一緒に考えます！



活動をレポート！

活動報告の場所や  
まとめ方のコツ！  
サポートします！



プロジェクト  
Start！

「どんな人に話をきけばいいか・・・」  
「どんなアクションが面白いかな・・・」

フィールドワーク先のコーディネートサポートします！

# 探究活動サポートの全体像



## 高等学校との取り組み

地域課題を学ぶためのプログラムを学校と連携して構築



学校と  
地域との  
接点創出



地域の魅力を知り、地域課題をジブンゴトに

## 学びの場 個別サポート

- ・活動に関する相談
- ・地域の実践事例や相談者を紹介



生徒と  
地域との  
接点創出



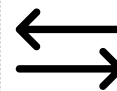
## 管内生徒交流型プログラム

探究活動がより充実するプログラムを設定  
他校の生徒と交流しながら活動の活性化を図る



## 地域課題実践事例 ライブラリ

地域課題に関する実践事例の動画



## 地域サポーターの ネットワーク

生徒への個別アドバイスや活動への協力

# 高等学校等との取り組み

学校	学年	テーマ（実施内容等）	実施日程
盛岡第一高等学校	1年生	盛岡市内のゲストによる地域課題取り組み実践事例紹介	全2回
盛岡第二高等学校	1年生	盛岡市内のゲストによる地域課題取り組み実践事例紹介 ※事前事後セミナー（3回）をジョブカフェいわてが実施	全4回
盛岡商業高等学校	1年生	盛岡市の食産業における取り組み・実践事例紹介	全2回
盛岡市立高等学校	1年生 2年生	盛岡市のシティプロモーションの取り組みについて 盛岡市内のゲストによる地域課題取り組み実践事例紹介	全2回
岩手女子高等学校	1年生	盛岡という星でBASE STATIONの活用説明／探究活動事例紹介	
盛岡大学	1年生	盛岡市のシティプロモーションの取り組みについて 中心市街地の4テーマ深掘りワークショップ・フィールドワーク等	全7回



# 学びの場 個別サポート

131人

## 学びの場の利用登録者

イベント参加や学校単位での利用を含む

72人

## 探究活動個別支援



### 探究活動の相談

- テーマ検討
- 方向性の具体化
- 活動のブラッシュアップ



### アクションのサポート

- 活動のブラッシュアップ
- 実施環境の提供



### 専門家とのマッチング

- フィールドワーク先のコーディネート
- 実施環境の提供（同席）



### 活動スペースの提供

- 実施環境の提供
- 活動の相談

高校生への知識のインプットや探究活動のアドバイスに協力いただく社会人を「外部専門コーチ（サポーター）」とすることで、お互いがコミュニケーションを取りながら探究活動を深める交流型プログラム。

## 令和4年度の実施プログラム

7月9日	探究活動のススメ
7月26日	アンケートのとりかた・まとめかた ／SNS活用のポイント
8月5日	探究クリエイティブブック
10月30日	デザイン専攻の学生が 探究したらこうなった！
11月29日	伝わるプレゼン講座
12月23日	出張！タンキュー部
2月23日	活動交流会



## PROCESS

## [1] 各地域で読書会を実施

- ・本に触れる機会がもっと欲しい地域（二戸・西和賀）
- ・漫画にテーマを絞ったトライアルの実施

## [2] 実施してみて感じた課題を整理

## [3] さわや書店へのコラボイベントのプレゼン



## ACTION

## さわや書店とのコラボ読書会

## ● 新たなスタイルの読書会

おすすめの本を持ち寄るスタイルではなく、  
さわや書店内で選んで紹介しあう新たな読書会を実施

## ● 紹介しあった本はポスターにまとめて後日店内に掲示



## SUPPORT

- ・株式会社さわや書店 栗澤さん
- ・読書朝食会“Reading-Lab” 岩手 主宰 小笠原康人さん 純子さん
- ・ダ・ヴィンチ編集長 川戸さん



## PROCESS

**[1] コーヒー販売会を提案**

→アフリカのコーヒーを仕入れて販売  
売上利益をマラウイの子どもたちの給食に

**[2] イベント内容をブラッシュアップ****[3] 川徳での開催を依頼**

## ACTION

**アフリカコーヒーの販売会**

- **アフリカの現状やプロジェクトの認知度UP**  
実際にお客さんと接して対話するきっかけをつくり、盛岡の人にアフリカ支援の現状を伝えることに成功
- **SNSを通じた情報発信を強化**



## SUPPORT

**株式会社川徳**

- ・ コーヒー販売会の実施場所を提供
- ・ 販売内容や接客スキルのアドバイス

# プログラムをとおして高校生から寄せられた感想

盛岡の良さを日本中に発信して  
地域活性化に貢献する  
仕事をしたいと考えているので  
これからの活動も意欲的に  
取り組んでいきたい

地域福祉の問題は  
自分に関係することだし  
実際に参加できそうな  
活動もあったので、  
積極的に取り組んで  
地域課題解決を実現したい

自分が好きなキーワードで  
盛岡を調べることで、  
自分が知らなかった  
盛岡の魅力や穴場スポットを  
発見することができました

地域特有の住環境や  
風土にあわせて  
活動を展開させることが  
大切であるというのは  
大きな学びでした

様々な地域課題への  
取り組みについて、  
多角的なアプローチの  
方法を知れた

身近すぎてわからなかったけど  
町の中の風景や  
ちょっとしたところに  
盛岡らしさがあるんだと思った

もっと盛岡について  
知りたいと思った

自分の中だけに留めず  
どんどん発信していきたい

地元の若者が盛岡の魅力を再発見する機会を提供する

